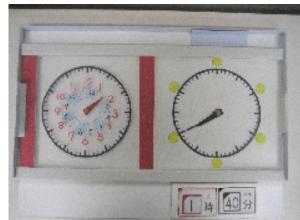
「算数」学習教具

時刻を読むための教具

「 と け い **く** ん 」 < _{教具の説明}>





〈使い方〉

- ①スライドさせて、短針、長針を分 ける
- ②短針が指す口時を答える
- ③長針が指す〇分を答える
- 4)スライドさせて、短針と長針を合 わせ、口時〇分と読む

〈利点〉

- ○視覚的にわかりやすい
- ○短針と長針を区別して読んだり、 合わせて読んだりできる
- 〇操作を通して読み方が理解できる

<子どもの様子など>

時間、分を混同してしまう子どもが、 ■最初に口時と時間を読み、その後、○ : 分と正しく読めるようになった。 自分で操作することにより、長針と短 針を区別して読めるようになり、生活 場面においても時計を見て活動する様 ! 子が見られた。